

異常行動・異常言動調査票

Q1 異常行動や異常言動の様々な例を以下にあげました。お子様の今回のインフルエンザの経過の中で、よく似たものがありましたか。「有」の場合には、よく似たもの全てについて、□に✓を記入してください。

裏の Q3 にお進みください。

異常行動・異常言動の有無	☐ 無 ☒ 有
--------------	--

A. 事故につながったり、他人に危害を与えたりする可能性がある異常な行動

- ☐ A1 事故につながる可能性がある異常な行動。例：自分が知らないうちに、靴をはいて外にでていた。外に飛び出し、小川に飛び込もうとした。高いところから、飛び降りようとした。
- ☐ A2 他人に危害を与える可能性がある異常な行動。例：夜間に母親を包丁をもって襲おうとした。
- ☐ A3 上記以外で事故につながったり、他人に危害を与えたりする可能性がある異常行動

B. 幻視・幻覚・感覚の混乱

- ☐ B1 存在しないものが見えている様子。例：ついていないテレビを見て「猫が来る」、「お花畑がみえる」
- ☐ B2 居るはずがない家族や親戚、友人、知人などがいると言う。
- ☐ B3 目の前にあるものが見えない様子。例：そばにいるのに「ママ近くに来て。」と話す。
- ☐ B4 よく知っている人を間違える。例：父親を「お姉ちゃん」という。
- ☐ B5 身体感覚が正しく認識できない。例：突然「回る回るよ」と叫ぶ。
- ☐ B6 自分のいる状況が把握できない。例：病院に行く準備をしているときに公園に行くと言う。
- ☐ B7 上記以外で幻視・幻覚・感覚の混乱と思われるもの

C. うわごと・歌を唄う・無意味な動き

- ☐ C1 状況に全くそぐわない言葉を言う。例：知っている単語を意味なく繰り返す。
- ☐ C2 普段と違う不自然な話し方をする。例：大人の敬語を使い「～でございます」という。
- ☐ C3 話す内容がばらばらで、筋道が通った話や会話ができない。
- ☐ C4 話そうとするが言葉が出ない。例：お母さんと言えず「あーうー」と奇声を上げる。
- ☐ C5 大声で叫ぶ、奇声をあげる。
- ☐ C6 突然歌を唄う。おかしい歌の唄い方をする。
- ☐ C7 無意味な動きをする。例：舌を何度も出す、おかしいしぐさを繰り返す。
- ☐ C8 上記以外でうわごと・歌を唄う・無意味な動きと思われるもの

D. おびえ・恐怖・怒る・泣き出す・笑う・無表情・無反応

- ☐ D1 理由もなくおびえる。例：「こわい」と叫ぶ。
- ☐ D2 何でもないものにおびえる。例：窓ガラスに映るものや小さいなものに怯える。
- ☐ D3 異常に怖がる。例：医師や看護師、知らない人をこわがる。ひきこもり、怖そうにがたがた震える。
- ☐ D4 理由もなく泣く、泣き叫ぶ、泣きわめく。
- ☐ D5 理由もなく怒る、暴れる。例：押さえ切れないほどの力で暴れる。
- ☐ D6 理由もなく笑う、ニヤリと笑う、高笑い。例：甲高い声でわめきだす。
- ☐ D7 無表情、無反応。例：喜怒哀楽の表情がない。反応が鈍い。視点が定まらない。
- ☐ D8 上記以外でおびえ、怒る、無表情などと思われるもの

E. 何でも口に入れてしまう

- ☐ E1 何でも口に入れてしまう。例：自分の指を、「ハムだ」と言いかじる。点滴の添え木をしゃぶる。
- ☐ E2 上記以外で何でも口に入れてしまうような異常行動

裏についても、記入してください。